



福島幼稚園のエンジェル隊から社協にエール

いつも、おじいちゃん、おばあちゃんのお世わをしてくださってありがとう

さむくなってきましたので、おからだにきをつけておすごしください。





ともに支えあう、 安心・安全・福祉のまちづくり

福島町社会福祉協議会 会長 丁子谷 雅 男

あけましておめでとうございます

皆様におかれましては、令和五年の希望に満ちた新春をお健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、平素から社協に対して温かいご支援とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大の終息の兆しがなく、日本においては多くの尊い命が犠牲となりました。また、年末の、サッカーワールドカップ大会では、日本チームの大活躍で日本国中が大いに盛り上がったところでもありました。

新型コロナウイルスが一日も早く終息し、安心、全な日常を取り戻すことを願うところであります。

今年一年、平安な年であることを願い社協の基本理念である「ともに支え合う安心・安全・福祉のまちづくり」を目指し、地域福祉の推進に役職員一丸となり、さらなる取り組みを展開して参ります。

町民の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

社会福祉協議会役職員

会長	丁子谷 雅男
副会長	原 田 恵悦
理 事	堀 田 繁子
〃	馬 鉢 一廣
〃	小林 佳子
〃	金 谷 雅子
〃	佐々木 幸夫
〃	出 羽 正機
監 事	澤 田 勝男
〃	齊 藤 昌
評議員	木 村 謙一
〃	木 村 寛
〃	佐 藤 幸也
〃	角 田 眞理子
〃	小 松 孝夫
〃	熊 野 茂夫
〃	堀 田 耕一
〃	土 門 孝夫
〃	鳴 海 洋子
〃	花 田 るり子
〃	常磐井 武典

事務局職員

事務局 長	金 谷 栄一郎
係 長	中 村 辰雄
主 事 補	鳴 海 宜之
介護支援専門員	山 邊 典子
〃	築 田 洋子
〃	佐 藤 祥弘
サービス提供責任者	要 田 千穂子
〃	山 木 優子
訪問介護職員	佐 藤 彩子
〃	福 士 喜美子
〃	澤 田 美穂子
訪問活動調査員	鳴 海 恵理子
〃	要 田 里奈
福島小学校支援員	澤 田 佳奈
福島中学校支援員	佐 藤 留美子
福祉センター管理係	湊 仁 貴
〃	野 村 義明
〃	福 原 妃都美





令和4年度赤い羽根共同募金運動にご協力いただきありがとうございます

令和4年度募金額内訳書

町内会名	募金額(円)
松浦町内会	15,000
吉野町内会	36,600
館崎2・3町内会	22,800
館崎1町内会	21,000
吉岡第3町内会	33,600
吉岡第1・2町内会	25,800
豊浜町内会	18,000
宮歌町内会	27,000
白符町内会	70,800
日向第2町内会	19,800
日向第1町内会	22,800
日向第3町内会	13,800
福島第4町内会	48,000
福島第3町内会	21,000
福島第2町内会	18,000

法人募金	200,000
職域・学校募金	37,781
個人・その他募金	0
法人募金等小計	237,781

町内会名	募金額(円)
福島第1町内会	15,600
館古町内会	30,000
月崎第1町内会	55,200
月崎2町内会	60,000
丸山町内会	55,200
塩釜町内会	18,000
浦和町内会	9,000
岩部町内会	1,200
緑町町内会	27,600
新栄町町内会	60,000
三岳第1町内会	67,200
三岳第2町内会	30,000
千軒町内会	18,000
町内会分小計	861,000



令和4年度赤い羽根共同募金運動にご協力いただきました。北海道と地元福島町の福祉のために活用される共同募金に、今後ともご理解、ご協力をお願いいたします。

福島町共同募金委員会
会長 住吉 健一

令和4年度募金総額(12月13日現在) 1,098,781円

町内の各学校でも募金活動に取り組んでいただきました



【福島小学校児童会のみなさん】

後列左から 石川 創さん・山口直子さん・吉田陽向さん
新山健さん
前列左から 中塚凌雅さん・吉澤鈴音さん・対馬蓮さん



【吉岡小学校児童会のみなさん】

左から 三影蒼太さん・新山芽依さん・佐藤琥太郎さん
小笠原凜さん・桜庭大翔さん



【福島中学校生徒会のみなさん】

左から 野坂花音さん・新山 薫さん・木村恭太さん
角谷友翼さん



【福島商業高等学校】

左から 生徒会の長谷川柊羽さん 佐々木陽まりさん

共同募金へのご協力誠にありがとうございました



赤い羽根号は、共同募金の助成金で購入しております。

共同募金は福島町と北海道内の福祉向上のための事業に配分されます

「安心で安全なまちづくり」のための事業

福島町から委託された「安心生活創造事業」により次の事業展開を行っています

1 高齢者の実態調査の継続と支援台帳、安心カードの作成

一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯を中心に、実態調査を継続実施して支援台帳を作成、主治医や病歴等を記載した「安心カード」も作成します。

2 「安心サポート電話」による高齢者安否確認・相談事業

社会福祉協議会では次のような安否確認、相談事業を行っています。

①社協から職員の声で定期的に電話をします。

「社会福祉協議会です。何か困ってることはないですか？

特にない場合は電話の1番を押してください。

何か相談したい場合には2番を押してください。

体調が悪い場合には3番を押してください。

②電話先の高齢者（登録者）は、状態に応じてご自身の電話機のボタンを押します。

③登録者の返信をコンピューターが整理して、誰が困りごとや相談があるのか表示します。

④困りごとや相談がある、または体調不良と回答された高齢者宅や電話に出なかった方については、本会の担当職員が、時間をおいて再度電話をしたり、直接状態を確認するため訪問します。



3 除排雪ボランティア活動と除雪トラクター貸出し支援事業

社会福祉協議会では、今年も各町内会に高齢者宅の除雪を行うボランティアをお願いしております。除雪は高齢者の方々にとって重労働であることは承知しておりますが、除雪ボランティアの方も、それぞれの生活や仕事があり、「おたがいさま」という助け合いの心や善意がもたっています。

「今すぐやってほしい」「毎日来てほしい」というご要望にはお答えできない場合もあることをなにとぞご理解願います。

【除雪トラクター貸出し支援】

冬期間の単身高齢者宅などへの除排雪のボランティア活動を行っている町内会等に右写真の除雪用トラクターの貸出しをいたします。

基本的に本会に従事者登録をされている町内会に限り、実際の使用に関しましては、いくつか条件がありますが、是非ご活用下さい。



◎各事業の内容や利用に関するお問い合わせは

福島町社会福祉協議会事務局（47-2284・47-5080）まで

渡島老人クラブ連合会 会長表彰受賞

この度、福島町老人クラブ連合会会長として永きにわたり、地域老人クラブ活動に精励された功績に対しまして馬舩一廣様が表彰されました。



賛助会費のお願い

当社協は、町民皆様のご支援に支えられながら、地域福祉事業及び介護保険事業所の運営を進めております。

社協の運営財源は、町民の皆様から収めていただく会費と賛助会費、町補助金、赤い羽根共同募金の助成金、介護報酬等により賄われております。

主な使い道は、職員人件費、介護保険事業、会報発行事業、各種福祉団体への助成事業等に使われております。

賛助会費につきましては、町内の企業、事業所に対しまして、募集のお願いをいたしております。

経済が低迷する大変厳しい状況下にありますが、事業運営の貴重な財源となっておりまして、賛助会費につきまして是非ご理解ご協力をお願い申し上げます。

なお、11月末現在で65社、四十二万四千円の賛助会費をいただいております。誠にありがとうございます。

賛助会費 一口 千円

(一口以上何口でも可)

ご厚志ありがとうございます
ございました

社会福祉協議会が行う高齢者福祉活動に対し、次のとおり、ご寄付をいただきました。

心から感謝申し上げます。

福島町字福島 岡 観要様

寄付金 五万円

福島町在住 匿名希望様

寄付金 一万円

社会福祉協議会では
職員を募集しています

①職種 介護ヘルパー(常勤臨時)

募集人員 一名

賃金 月額 149,800円

資格 初任者研修終了以上

②職種 介護ヘルパー(パート職)

募集人員 若干名

賃金 時給 1,000円

資格 初任者研修終了以上